

がん化学療法 レジメン施行手順書

ID

氏名

身長

体重 (日付)

体表面積

レジメン名称:mFOLFOX6 (5-FU+LV+L-OHP)【術後補助】

対象疾患:大腸癌

1コースの間隔:14日

最大コース数:12コース

注意事項

- Rp2のオキサリプラチンとRp3のレボホリナートは同時に投与。
- 薬剤科へ調製依頼後、医師へポート穿刺を依頼。穿刺後、生食漏れないか確認、その後Wチェックで固定。
必要物品=アルコール綿、生食20ml(ポート内を満たす用)、テープ、Yガーゼ、パームロール。
- RP5のフルオロウラシルは2.5mL/hrインフューザーポンプ(ハクスターSV2.5)を使用。終了後は看護師抜去、または自己抜去可能患者であれば自己抜去可。

Rp	順	投与方法	主/側管	商品名	投与量	投与時間	day1 ()	day2 ()	day3 ()	...	day14 ()			
1	1	civ	主 1	パロノセトロン注バック0.75mg/50mL デキサメタゾンリン酸エステルNa注	0.75 mg/body 6.6 mg/body	15 min	○							
2	2	civ	主 2	オキサリプラチン注 5%ブドウ糖液500mL	85 mg/m2	2 hr	○							
3	2	civ	側 1	レボホリナート注 5%ブドウ糖液250mL	200 mg/m2	2 hr	○							
4	3	civ	主 3	フルオロウラシル注 生食50mL	20mL 400 mg/m2	5 min	○							
5	4	civ	主 4	フルオロウラシル注 生食100mL	全量115mL 2400 mg/m2	46 hr	○	○						
							前日 Check印	前日 Check印	前日 Check印					
							当日 Check印	当日 Check印	当日 Check印					